

情報検索サービス 第7回資料 Web上の情報源

聖徳大学司書補講習
2008年8月29日、9月1日
江草由佳
国立教育政策研究所
yuka@nier.go.jp

今回のおしながき

1. Web上の情報源

1. WayBackMachine
2. NDL-OPAC
3. Webcat
4. Cinii

2. 試験について

• 第12回演習課題

- WayBackMachine
- NDL-OPAC
- Webcat
- Cinii

Web上の情報源

- Web上には様々な便利な情報源がある
- 今回はその中の一部を紹介する
 1. WayBackMachine
 2. NDL-OPAC
 3. Webcat
 4. Cinii

第12回演習課題(1)

- Wordを起動
- 「挿入」→「ヘッダー」→「ヘッダーの編集」
- ヘッダを編集する
 - 講義名
 - 課題のタイトル: 第____回演習課題・Web上の情報源
 - 学籍番号
 - 氏名
 - **提出する**日付
- 「ヘッダーとフッターを閉じる」
- WayBackMachineについての情報をWordに記述する
 - WayBackMachine
 - URL



WayBackMachine

- <http://archive.org/web/web.php>
 - 巨大なアーカイブ・サイト
 - 1996年以降から収集開始
 - 世界の多くのサイトを収集
- アーカイブサイトとは
 - 定期的にWWW上の情報資源を保存・提供
 - 過去の情報が見れる
 - 検索エンジンでは、現在のWebページしかみれない
(「404 Not Found Error」)
 - 検索可能(URLやキーワードなど)

第12回演習課題(2)

— 1. WayBackMachine(1)—

1. 現在の首相官邸のホームページを見る
2. Internet Exploreを起動する



3. 首相官邸のホームページのURLを入力
— <http://www.kantei.go.jp/> →画面をWordへ



第12回演習課題(3)

— 1. WayBackMachine(2)—

1. Internet Exploreをもうひとつ起動する
2. WayBackMachineのURLを入力してサイトへ
 - <http://archive.org/web/web.php>
3. 首相官邸のホームページのURLを入力



- <http://www.kantei.go.jp/>
4. 「Take Me Back」ボタンをクリック
5. 日付のリンク(例: Nov 08, 1996)をクリックして過去のWebページをみる → 画面をWordへ
 - 1つだけではなく、いろいろみってみる！
 - 例: 1997年の首相は誰だったかな？
 - 例: 2000年は？

日本全国書誌：NDL-OPAC

- <http://opac.ndl.go.jp/>
- 日本国内で刊行された出版物のデータベース
 - NDL: National Diet Library = 国立国会図書館
 - 国立国会図書館は日本の出版物をほぼ全て所蔵
 - 各図書館のOPACより更新が遅いこともある
 - 全国書誌検索ができる

第12回演習課題(4)

- NDL-OPACについての情報を記述する
 - NDL-OPAC
 - URL
- 検索要求を簡単に説明(例:・・・な本を探したい)
- NDL-OPACを検索
- 検索画面をWordに張り付ける
- 検索結果画面をWordに張り付ける

学術雑誌総合目録： NACSIS Webcat

- <http://webcat.nii.ac.jp/>
- 国公立大学図書館の総合目録のデータベース
 - 研究所の図書館なども含む
 - どの大学に本が所蔵されているか？を知りたいときに使える
- ただし、全ての大学図書館の目録データがあるわけではない → 例：早稲田大学
 - 早稲田大学の図書館に所蔵されている本は
 - 早稲田大学のOPACでは検索できる
 - Webcatでは早稲田大学に所蔵されていることがわからない

第12回演習課題(5)

- NDL-OPACと同様

Genii/Cinii

- Genii (ジーニイ)
 - コンテンツポータル、様々な学術情報を検索できる
 - <http://ge.nii.ac.jp/genii/jsp/index.jsp>
- Cinii (サイニイ)
 - 日本の学術論文を論文情報を収録したデータベース中心
 - 本文を閲覧できるものもある、引用文献からたどることも可能
 - <http://ci.nii.ac.jp/>

第12回演習課題(6)

- WordにCiniiの情報を書く
 - Cinii
 - URL

第12回演習課題(7)

Cinii

統制語を用いた情報検索に関する記事で、本文があるものを検索したい

1. 詳細検索のしたの「本文あり」にチェックを入れる
2. 詳細検索の先頭のクエリボックス：
 1. フリーワードに「統制語」と「シソーラス」を入力し、検索語の組み合わせを「いずれかを含む」を選ぶ
3. 詳細検索の2番目のクエリボックス：
 1. 「AND」をえらぶ、「フリーワード」を選ぶ、「情報検索」を入力する。→画面をWordへ
4. 「検索」ボタンをクリックする
5. 検索一覧画面からどれか選ぶ(例:「インターネット時代における統制語彙の意義と役割(<特集>統制語彙・シソーラスの現在)」)
6. 右の本文を読む・探す「CiniiPDF」リンクをクリック
7. 本文を閲覧する→画面をWordへ

試験について

-- 講義 --

- 情報検索の定義
 - 何の訳語？誰が言ったの？何年ごろ？など
- データベースの定義
 - どの法律？どんなもの？
- 情報検索の理論
 - 論理演算（論理積、論理和、論理差、**図も描けるように**）
 - トランケーション（前方一致、後方一致、中間一致、中間任意）
- 検索結果の評価（再現率、精度）

試験について

-- 演習 --

- 範囲:・・・授業でやったWeb上の検索サイト
- CD-ROM検索演習
 - ブラウズ機能
 - どんな機能？どんなときに使う？
- 使ったWeb上のデータベースの特徴を覚える
 - データベースの収録対象は？
 - Webページ？本？論文？
 - どのようなことがわかる？
 - 所蔵情報？全文？
- どんな検索要求のときに、どのデータベースを使えばよいか
 - 例：夏目漱石が書いた「我輩は猫である」の全文を読みたい
 - → どのデータベースを検索すると良い？